

「蔵舞バー」で地域生き生き空間の創出！

平成26年度 採択事業

竹野酒造有限公司

代表取締役

行待 佳平さん

佳平さん



行待 佳平さん

伝統を踏襲し、グローバルな視野で新しい日本酒づくりに挑戦

丹後半島の中央に位置する京丹後市弥栄町、竹野川流域の平野部に竹野酒造有限公司があります。町の東側にそびえる金剛童子山の豊かな伏流水を仕込み水として、母体となる行待酒造場が明治時代に創業。昭和19年から終戦まで休業をしていた時期もありましたが、昭和22年に地元酒蔵4社が集まり竹野酒造を新たに設立しました。



弥栄鶴のブランドで親しまれている竹野酒造本社

現在、蔵元五代目を務める代表取締役の行待佳平さん。「地元のお客様に愛されている『弥栄鶴（やさかづる）』ブランドのレギュラー酒は地元地域限定品として販売していますが、新規に立ち上げた『蔵舞（くらぶ）』というこだわりのブランドは世界を目指しています。

縮小傾向にあると言われていた日本酒業界ですが、小規模ながらも個性的な酒造りで注目を集め、2013年には全国酒類コンクール純米吟醸部門にて「天酒大明神」が1位、「祝蔵舞」が3位を獲得。なお、「祝蔵舞」は日本酒アワードでも「ワイングラスで美味しい日本酒の純米酒部門」の金賞に輝くなど、各所で高い評価を得ています。

一夜限りのイベント「蔵舞 Bar（クラブバー）」

「竹野酒造は『地酒屋』として地域の皆様に愛されることが目標であり、地元の皆様とのつながりを大切に



仕込み部屋にすらすらと並ぶ醸造タンク

伝統製品の活用

ています」と語る行待さん。「そこに生まれる人々のつながり・混ざり合いによって、丹後から京都府、関西圏、日本各地、果ては世界中に連なっていけば」と願う気持ちから、一年に一度だけ、一夜限りの「蔵舞バー」という蔵開きのイベントを開催しています。

日本酒と厳選した料理を味わいながら、酒蔵の前に作られた特設のステージではライブやオリジナルのショーなどが繰り広げられます。この日この場所でしか食べられない料理と日本酒を片手に、毎年500人以上の来場者で賑わいを見せるイベントは、丹後を訪れる旅人と地元との交流の場にもなっています。

今年で7回目を迎えましたが、いつも一年じっくりと時間をかけて構想を練り、「この瞬間を大切に味わってもらいたい」と訪れた方々に従業員総出で感謝の気持ちを伝えます。

専用の販売・テイastingルームをオープン

「もっと多くの人に、竹野酒造の作るお酒を知ってもらいたい」という思いから、酒蔵に併設した場所にテイastingルームと販売の機能を持たせた「Bar362+3」を新しくオープンさせます。室内にはカウンター席とソファ席が配され、目の前の田園風景を見ながら日本酒



新たにオープンしたテイastingルームと販売所

が飲める素晴らしいロケーションとなっています。

平日は主に商品紹介として活用していますが、毎週金曜日の夜は人数限定で試飲を兼ねたバーをオープン。竹野酒造の日本酒のラインアップがすべて揃うほか、陶器やワイングラスなど、様々な酒器を用いて少人数で“利き酒”を楽しむ飲み方や、地産の素材を使った料理との組み合わせ方の提案もっており、酒蔵見学と一緒に体験することも可能です。

「自社の酒を卸す取引先と同様、個人のお客様にも心を込めて作り手の思いや商品の魅力を伝えたいため、あえて“目の届く範囲”にこだわり、定員10名以下の予約で受け付けています。お酒の味わいは飲む器によって



テイastingルームと販売所内のカウンター風景

変化します。香り、口あたりなど、日本酒の様々な魅力を発見してほしいですね。」

人の縁を大切に、地域との共存共栄を目指す

「お客様から選んでもらえる商品を作るのは勿論ですが、逆に作り手もターゲットを意識することが大切です」と行待さん。日本酒の需要が低下する中、「大手の酒造メーカーと同じようなものを作っても勝てない」とは明らかたため、安売りはせず、よりブランド価値を高めながら商品を提供できる場を探す経営を進めています。

「古来より伝わる日本酒は純米酒です。この原点のこだわりを持って、いにしへの伝統と技術精神を貯え伝えたい」と、「蔵」には貯えるという意味、「舞」には無形の精神を伝えるという意味を持たせ、日本酒の原点に帰することで産み出された商品にはすべて「蔵舞」というブランドが冠されています。

また、酒の命となる酒米は、全て信頼する農家さんと契約を決めたうえで作ってもらっています。「真面目に農業に取り組む生産者たちとの縁で出来たお酒。今後も大事に育てたい」と力強く語る行待さん。この京丹後の土地、水田、環境を守るべく、真摯で謙虚に自然界の循環サイクルの中で品質向上を目指し、日本酒という商品を介して地域と共存し、安全、安心な食品づくりと幸せな社会への貢献を目指しています。

事業概要

竹野酒造有限公司

http://yasakaturu.co.jp

代表：代表取締役 行待 佳平

業種：酒類製造業

創業：明治20年頃 設立：昭和23年2月

住所：〒627-0111 京丹後市弥栄町溝谷3622-1

TEL：0772-65-2021 FAX：0772-65-2871